

第1回

「持続可能な地域のあり方懇話会」



ともに、生きる。
江戸川区
EDOGAWA

令和7年8月27日

背景

江戸川区には、長年かけて培われてきた「地域の力」や「人と人とのつながり」があります。

しかし、2100年にかけて、江戸川区の人口は半減すると推計されています。

また、少子高齢化も進み、今よりさらに地域活動の担い手が不足し、地域のつながりも薄れていってしまふことが懸念されています。

このままでは、地域コミュニティを今と同じように維持していくことが難しくなっています。

目的

しかし、区民の皆さまが安全・安心に、そして生きがいをもって暮らしていくためには、地域コミュニティの力が必要不可欠です。

どのようにしたら、この先も地域を持続可能なものにしていくことができるか、地域に関わる皆さまと一緒に考えていくことが、この懇話会の目的です。

皆さまからいただいたご意見をもとに、持続可能な地域づくりに向けた取り組みの方向性を、基本構想としてとりまとめていきたいと考えています。

懇話会のスケジュール

開催日	議題
第1回 8月27日（水）	地域で活動する中で感じる課題と その解決方法について
第2回 10月中旬	
第3回 12月下旬～1月中旬	地域のあり方構想案について意見交換
	
2月頃	パブリックコメントによる意見公募
	
第4回 3月上旬～中旬	地域のあり方構想案についての 最終意見交換

地域の防災意識を高めるために
みんなで防災訓練をやりたい



おまつりに新しい参加者を
呼び込みたい



自分たちの活動をもっと多くの
地域の人に知ってほしい



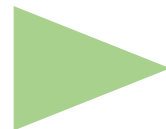
子どもたちが楽しめる
新たなイベントを企画したい



地域のイベントに私たちも参加して
新たなつながりを作りたい



でも…



- 担い手が足りない
- 区からの依頼で活動の負担が増えている
- 活動の資金が足りない
- 誰に相談すればいいのかわからない

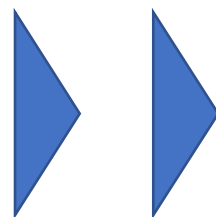


地域で活動する皆さんの負担について

たとえば、町会・自治会の負担は・・・

区全体における
年間活動回数と人数

合計 **1,200** 回以上
延べ約 **49,000** 人



毎日区内のどこかで...

3 ～ 4 回

130 人 が活動

主な年間の活動回数・人数

おまつり：205回
6,000人



運動会：115回
4,700人



美化活動：95回
38,000人





テーマ①（20分程度）

普段活動する中で感じる課題について

ルール

- 人の話を最後まで聴く
- 肩書や立場を忘れる
- 相手の発言を否定しない
- おもしろいアイデア大歓迎



区が考える解決策の一つ

自宅



- ・電子申請
- ・オンライン相談



自宅から歩いて行ける距離

区内に20か所程度整備

これまで

本庁舎



地域事務所
健康サポートセンター
福祉事務所
なごみの家

これから

新庁舎



ミニ区役所

ミニ区役所



- ・相談・手続きが身近
でできる窓口
- ・共生社会拠点

オンラインで連携

新庁舎



身近な相談・手続き、地域コミュニティの支援、 新たな交流の場を作る拠点

地域のつながりを コーディネート



今回は
ココ！

オンライン 申請サポート



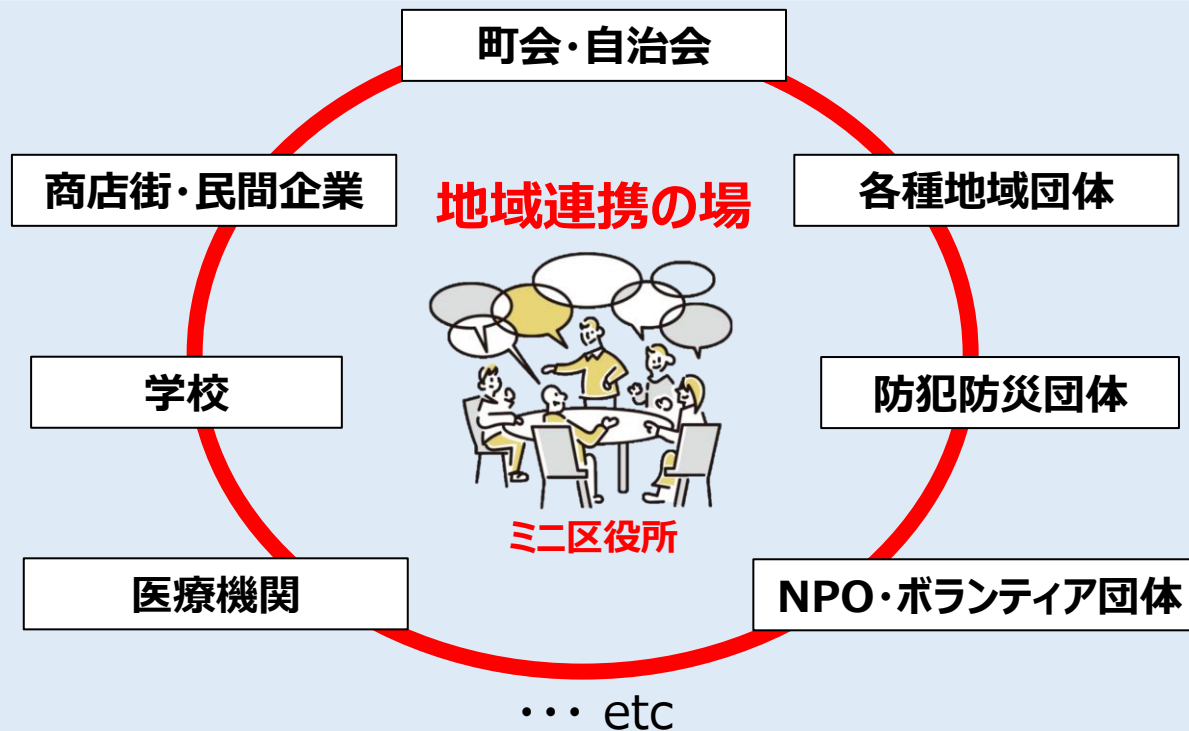
多世代が 集える場所



対面での 相談・手続き



これからの地域のあり方のイメージ



地域に関わる団体の皆さまが、つながることができる場を作る

↓

団体の皆さまが個別に活動するのではなく、
連携して様々な活動に取り組める体制に



テーマ②（20分程度）

区の考える「地域連携の場」についてどう思いますか
また、それ以外にどのような課題の解決方法が
あると思いますか



ルール

- 人の話を最後まで聴く
- 肩書や立場を忘れる
- 相手は否定しない
- 面白いアイデア大歓迎

